

校長室から

平成 30 年 7 月 8 日(日)



ご挨拶

盛夏の候, 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また, 日頃より本校教育活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。4 月から新しい職員が加わり, 約 4 か月。子どもたちの笑い声と小鳥のさえずりの中で 1 学期があっという間に過ぎようとしています。「子どもたちのために」を合言葉に魅力ある授業づくりや安全安心な教育環境づくり, 地域との連携に努めてまいりましたが, 皆様はどのような感想をおもちでしょうか?

お知らせ

学校のホームページをリニューアルしました。「校長室から」のコーナーや「りんごダイアリー」(りんごなど植物の生長日記)も新設しましたので, ぜひご覧ください。

子どもたちの活動の様子や成長などを広く知っていただくことで, 特別支援学校の理解促進を図るとともに, 子どもたちのサポーターを増やしていきたいと考えています。

お礼とお願い

1 学期の間, 引き渡し訓練や個別面談, 授業参観や懇談会, 各PTA委員会活動や学校評議員会(裏面参照), 学校コンプライアンス推進委員会, 学校保健委員会など, 保護者の皆様には大変お忙しい中, ご協力をいただき誠にありがとうございました。お陰様で, 学校運営上貴重なご意見やご感想などを伺うことができました。引き続き 2 学期もご協力をよろしくお願いいたします。

中学部作業学習の様子を少しだけ紹介します。ビーズ製品, 和紙カレンダーなどを作っています。



小学部生活単元学習の様子を少しだけ紹介します。ホットケーキを作っています。



子どもたちは, 様々な活動を通して, 友だちとのかかわり方や協力することを学んだり, 文字や文章, 数字や計算などの学習のできるようになったことが増えたり, 作品を作ったり発表したりすることでの自己表現などを学んでいます。

成長の過程で, 時には迷うことや嫌だなと感じることもあったかもしれませんが, 子どもたちの思いを大切に一つ一つ乗り越えて, たくさんの笑顔と成長した姿が見られました。これも, 保護者の皆様のご協力があったからこそと感謝申し上げます。

しかしながら, 様々な課題も見えてきました。近頃のニュースでは, 子どもが被害者となる痛ましい事件や事故が多く取りざたされております。大地震によるブロック塀の倒壊, 下校途中の連れ去り, 幼児虐待, 拳銃所持者の学校への侵入, 中学生無免許運転による事故・・・どれ一つとっても決して他人事ではなく, 本来守られるべき子どもが犠牲になるのは, やはり大人の責任であると考えます。これらの出来事を決して無駄にすることなく, 学校としてできることを考え, 一つ一つ実行してまいります。

具体的には, 職員による学校事故(病気を含む)・災害シミュレーション訓練週 2 回, 学校周辺の危険箇所確認, 様々な場面設定でのシェイクアウト訓練, PTA共同でのヘルプカード活用の自治体への働きかけなどを実施または計画しています。保護者の皆様からも, 「こんな訓練をした方がよい。」などお気付きの点や各種情報がございましたら, お知らせいただけるとありがたいです。どうぞご協力をお願いいたします。

ピンチをチャンスに! その 1

中学部までの大子特別支援学校・・・これはピンチ!?

でも, 義務教育が終わり, 高校(高等部)受検などへの意識は自ずと高くなります! 選択肢も多岐にわたっていますので, 私たちはこれを学習のチャンスと捉えます!